

長浜北高等学校

同窓会報 第5号

令和6年8月1日

【発行】 滋賀県長浜市平方町 270 滋賀県立長浜北高等学校 同窓会事務局

【印刷所】 有限会社下村印刷所

神髄に触れることの大切さ

同窓会会長 月瀬 毅



晩夏の候 同窓生の皆様に於かれましてはお健やかにお過ごしのことと存じます。

振り返れば、本当に月日の経つのは早いもので、本年で統合後の新しい長浜北高等学校が誕生してから9年目、桐明会が発足して6年目の年を迎えております。来年は創立10周年と言う節目の年となって参りました。

時の経つのが早いと言えは…

先日、大学時代に所属していたアメリカンフットボール部を35年間指揮を取られて来た監督が退官されるという事で、名古屋市内のホテルで開催された退官式に出席して参りました。

仕事の都合で開催時刻ギリギリに会場に到着し、急いで受付を済ませようとした私の背中越しに『おーい！月瀬、久しぶりだね。元気にしてたのか？』と懐かしい声が私を呼び止めました。

振り返ってみると、今まさに会場内へ入場する時を待つ監督と奥様が目に飛び込んで来ました。

思い起こしてみると、最後に監督にお会いしたのが、もう10年以上は時が経過しているのに、そんな時間の経過を微塵も感じさせない程、昔と全くお变りのないお元気そうな姿をされておりました。

本当に会場に入られるまでの僅かな時間でしたが、監督とお話をさせて頂く事が出来ました。

監督が僕たちを指導頂いてたのは、約30年前ですが、そこから今日までずっとアメリカンフットボール部を指揮されて来て、色々とお苦

労も多かったようでした。

特に、我々の時代と現在では、その指導方法も大きく変えて来たとの事でした。

それこそ、我々のような30年も前の時代は超スパルタ方式で朝から晩まで、走って当たってと言う感じで、徹底的にメンタルもフィジカルも鍛え上げた時代でした。

ところが、時代の変化と共にそれでは学生たちがついてこれずに、すぐに壊れてしまう今の時代にマッチしたやり方は、学生たちの気分を盛り上げて理論的で集中した内容のコンパクトにまとまった練習方法に切り替えて来たとの事でした。

しかしながら、それだけでは壁にぶち当たり、本当に強い相手にはいい勝負は出来ても勝ち切れない。

最後はやっぱり、かつて我々が経験してきた様なアナクロニズムかもしれないが、泥臭い、格闘技の神髄とも言える、ギラギラした闘争心を燃やさなければ、優勝には手が届かない。

こんな話を聞かせて頂きました。

時代が流れて、スタイルは多少違ったとしても、その神髄は変わらない…。

この事は、単にアメリカンフットボール部の指導方法だけに留まらず、我々が日々、体験しているほとんどの事柄に当てはまるのではないのでしょうか。

我々、同窓会に於いても、10周年を迎えるにあたり、今後の在り方など、なかなか正解を見出せない困難な課題に直面しておりますが、単に費用的な事だけに囚われるのではなく、もう一度しっかりと物事の神髄を見極めてじっくりと推し進めていく事が大切であるという事に気が付かされました。

事務局からのお願い

今回、第5号の同窓会報(桐明)は、長浜北高等学校ホームページの掲載(Web版)です。令和7年は会員の皆様にお届けするとともに長浜北高等学校ホームページへの掲載もします。

名簿等の販売について

【旧長浜北高校】 「創立100周年記念誌」 ￥5,000
「同窓会名簿」(平成27年度版) ￥5,500
【旧長浜高校】 「同窓会名簿」(平成29年度版) ￥4,700
いずれも、在庫があります。ご希望の方に販売します。

【販売数】 いずれも、おひとり様1冊とさせていただきます。

【申込方法】 電話、FAXをお願いします。
電話番号 0749-62-0238
FAX 0749-65-1341

「同窓会名簿(令和6年度版)」を令和7年2月下旬に発行する予定です。

運営協力金について

運営協力金にご協力いただける方は以下の振込先にお振り込みください。

ゆうちょ銀行

口座記号番号 00960-5-22377

振込先名 長浜北高同窓会

ゆうちょ銀行以外の金融機関からは以下の振込先にお振り込みください。

店番「〇九九店(ゼロキュウキュウ)」

預金種目「2 当座預金」口座番号「0022377」

一口1,000円となっておりますが、できれば二口以上のご協力を宜しくお願いいたします。

※運営協力金は、同窓会報の発行や同窓会の運営資金として活用させていただいております。

「新たな学びの場」

校長 北村 登志子



同窓会会員の皆様には、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は、本校教育活動に対しご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が、感染法上インフルエンザ等と同様の扱いとなり一年余りが経過しました。コロナ感染症そのものがなくなつたわけではなく、引き続き状況に応じた感染対策が必要です。

「コロナ前」「コロナ後」と称されるほど、この感染症は社会の様々な側面に様々な影響を与えてきました。教育分野では、学校教育におけるICT活用の促進がその最たるものであると言えるでしょう。物理的に「集まる」という行為が禁じられたが故に、オンラインで「つながる」場面を設定したり、直接的な「接触」を避けるため「配信等」により「共有」する学習スタイルをとったり、など様々に工夫しながら学校現場での教育が進められてきました。

こういった学び方は、コロナ感染症がある程度収まった現在も継続され、むしろより効果的な活用方法を検討しているという状況です。

過去は変えられない、しかし、過去から学ぶことはできる、とよく言われますが、結果として「コロナ禍」を経て学び方や学力についての再検討・再定義がなされた、ということになるかと思えます。

本校においても、授業や日々の学級活動、また部活動等の課外活動など、様々な場面でICTを取り入れています。集まることや接触することが再び可能になった今、直接顔を合わせて相手の思いや考えを感じ取る場面の大切さを改めて実感するとともに、ICTを効果的・効率的に活用した学習場面を設定する必要性も強く感じています。

これら有機的に組み合わせ、よりよい学びの場を提供していきたいと考えています。さて今春には、第6期生235名が本校を巣立っていきました。進路先の内訳は、4年制大学が174名(うち国立大学14名、短期大学が14名、専門学校が41名、就職が3名、その他(受験準備等)が3名)です。第1期生から第6期生までの平均の進学率は、約97%です。今春の卒業生(第6期生)もそれぞれの進路希望に向かってよく努力し、「湖北の核心的な進学校」としての実績を積み重ねてくれました。卒業生の詳しい進路先等は、本校のホームページをご覧ください。

この4月には第9期生240名が入学しました。開校時8クラス320名の定員でしたが、湖北地域の生徒数の変動等により、新入生の定員は令和5年度より6クラス240名となっています。

成年年齢の引き下げから3年が経ちました。高校在学中に成年を迎える生徒諸君には、自分で考え自分で決めて自分で責任を負うという覚悟や自覚とともに、行き詰まりや自問自答になったり周りの人に助けを求める、という強さとしなやかさをバランスよく備えた社会人になってほしいと切に願ひ、高校生活がその土台づくりとなるよう努めてまいります。

会員の皆様におかれましては、どうか後輩たちを支え、見守っていただきますようお願いいたします。また、ご自身の健康に一層ご留意いただきますとともに、引き続き本校教育の推進にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

第6回 同窓会入会式

新入会員 計235名 歓迎！

☆代表幹事 高山 健太郎 松橋 大介

令和6年2月29日(木)、本校体育館において、第6回桐明会入会式が行われ、235名の卒業生が新たに桐明会に入会しました。会長の月瀬毅氏の入会歓迎のお言葉、桐明会幹事の委嘱に続き、代表幹事が桐明会より記念品をいただき、そのお礼の言葉を述べ、また、入会の挨拶を行いました。



卒業証書授与式

令和6年3月1日(金)に本校の第6回卒業証書授与式が行われました。

ご来賓の方々、保護者、教職員の見守るなか、卒業生の代表者が、3年間の思い出とこれからの抱負を答辞の中で述べました。この日、235名の生徒が母校を巣立っていきました。

第6期生は、コロナ禍が収束に向かい、社会生活上いろいろな変化のある中で、一人ひとりが自らの行動を考え、学校集団生活を心がけながら学校生活を送りました。東北方面への修学旅行が無事に実施できたのも一人一人の心がけの成果であったと思います。

高校生活で得た経験を元に、卒業生たちが今後大きく羽ばたいてくれることを期待しています。



母校の先生方の人事異動(敬称略)

ご 転 出		異 動 先	
職 名	氏 名	教 科	異 動 先
教 諭	川部 かおり	国 語	八日市高校
教 諭	安達 俊明	国 語	虎姫高校
教 諭	吉田 靖	数 学	安曇川高校 教頭
教 諭	田中 仁嗣	保 体	彦根工業高校
教 諭	金沢 佳世子	英 語	退職
教 諭	浦川 真緒	英 語	堅田高校
教 諭	藤塚 奈穂	家 庭	彦根東高校
臨時講師	江崎 恵一	国 語	任用終了
臨時講師	田中 成幸	社 会	任用終了
臨時講師	森田 恭司	理 科	任用終了
臨時講師	山本 真知子	英 語	任用終了

ご転出の諸先生方には、在职期間の長短にかかわらず、本校発展のためにご尽力をいただきましたことを、卒業生一同感謝申し上げます。

ご 転 入		前 任 校	
職 名	氏 名	教 科	前 任 校
教 諭	武田 風沙	国 語	伊香高校
教 諭	小野 真由子	国 語	石山高校
教 諭	地本 光佑	社 会	新規
教 諭	番野 善幸	数 学	彦根翔西館高校
教 諭	宮島 一菜	保 健 体 育	新規
教 諭	石脇 佳代子	英 語	八日市高校
教 諭	石橋 麻子	英 語	草津高校
教 諭	明保 舞子	家 庭	新規
臨時教諭	宮川 弘久	国 語	伊吹高校
臨時教諭	井関 光男	社 会	彦根東高校
臨時教諭	野村 浩司	英 語	彦根工業高校

これからの本校発展にご尽力をお願いします。

「寄稿」
仲間に感謝、心に笑顔
地域に必要とされる会社を目指して

旧長浜高校昭和59年卒業

松村 隆雄



真夏の日差しが照りつけ、向日葵がまぶしく咲いている季節となりました。

同窓会会員の皆様にはお元氣でお過ごしのことと存じます。

私、昭和59年に長浜高校を卒業させて頂きました松村隆雄と申します。

僥越ではございますが、今回縁を頂き寄稿させて頂く運びとなりました。よろしく願い致します。

私は、長浜市で花屋を営んでいる「花玄」の3代目として生を受けました。小学生の頃から花屋を手伝い、お客様との縁をたくさん頂きました。長浜の街も大好きで、花玄の跡を継ぐことは、もはや当たり前の事となっております。大学卒業後は、東京青山の花屋で2年間、名古屋の花屋で1年間、花の勉強をさせて頂きました。修業期間中も長浜に戻りたいという気持ちが薄らぐことはありませんでした。ちょうどその頃、長浜に「黒壁」が誕生しました。名古屋駅で「黒壁」のポスターを見た時、長浜への想いが今まで以上に強くなりました。

25歳で長浜に戻り「花玄」に入社。「花で笑顔いっぱいになりたい」という思いで商売をさせて頂きました。

1年ほどして、地元のことを知りたいと思っていて、縁を頂き社会貢献団体に入会させて頂きました。この団体では沢山の地元の方に出会い商売はもちろん人としての教えを被りました。

36歳になった頃に葬祭業を新たに始めました。「長浜セレモニー家族葬のウィズユー」というブランドです。

葬祭業に携わり、お客様とより深く接することができるようになりました。

もちろん、お亡くなりになって初めてお会いする方が多いのですが、故人様の生い立ちや趣味などをお伺いし、少しでも親族様と同じ気持ちになってお見送りをしたいと思い、お手伝いをさせて頂いております。

また、当社では感謝の気持ちを沢山伝え、頂ける独自の別れを行っております。

たくさんの方をお見送りさせて頂きながら葬儀社の使命として地域の方に「命の大切さと尊さを感じて頂けるような街づくり」ができたかと考え、様々なイベントを始めました。

「人形供養祭」では小さなお子様の人形に手を合わせ感謝の気持ちを伝えていく姿を目にします。その姿を見るだけで、胸がいっぱいになります。この人形供養祭は創業当時から23年間続けさせて頂いております。

また、夏には大切なご先祖に感謝の気持ちを伝えて頂く「合同慰霊追悼式」を開催。現在は「キャンドル慰霊祭、心の灯」として音楽を取り入れ開催しております。

コロナ以降は家族葬が増え、いざ大切な家族の方が亡くなった時に何から始め



現在の母校

主な進路実績(進学は合格延べ数)

年度	四年制大学		短期大学		専門学校	就職
	国公立	私立	国公立	私立		
H30(314)	20	388	2	23	58	7
R1 (309)	12	398	1	24	43	2
R2 (306)	11	362	0	40	34	5
R3 (271)	13	292	1	25	46	0
R4 (269)	19	408	2	15	47	4
R5 (235)	14	394	1	17	44	3

令和5年度卒業生の主な合格大学

○国公立大学
滋賀大学 琉球大学 滋賀県立大学 三重県立看護大学
○私立大学
慶応義塾大学 関西大学 近畿大学 同志社大学 立命館大学 龍谷大学
京都産業大学 大谷大学 京都橘大学 京都女子大学 京都芸術大学
佛教大学 金沢工業大学 岐阜聖徳学園大学 中京大学 名城大学
びわこリハビリテーション専門職大学

令和5年度 事業報告・会計報告

- (1) 令和5年度 事業報告
令和5年 6月 5日(月) 常任幹事会
8月 1日(火) 桐明会報第4号発行
8月27日(日) 第5回桐明会総会
令和6年 2月29日(木) 第6回桐明会入会式(235名)

- (2) 令和5年度 会計報告(案) (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

収入の部	予算	決算	備考
前年度繰越金	¥5,536,019	¥5,536,019	
入会金・終身会費	¥1,185,000	¥1,175,000	卒業生235人×5,000円
雑収入	¥20,000	¥25,499	利子 49円 100周年記念誌売上げ1冊 5,000円 名簿売上げ4冊・送料 20,450円
運営協力金	¥0	¥36,000	11名
収入合計	¥6,741,019	¥6,772,518①	

支出の部	予算	決算	備考
会議費	¥100,000	¥3,525	常任幹事会お茶代
事業費	¥2,300,000	¥2,340,651	通信費 12,656円 会報印刷代 204,788円 会報送料 2,118,733円 振込手数料 880円 通信費 2,604円 名簿発送代 990円
卒業記念品	¥213,300	¥196,460	卒業生235人×836円
予備費	¥4,127,719	¥0	
支出合計	¥6,741,019	¥2,540,636②	

差引残高 ①-② ¥4,231,882

- (3) 令和6年度 事業計画案
令和6年 5月10日(金) 常任幹事会
8月 1日(木) 桐明会報第5号発行(HPIに掲載)
8月25日(日) 第6回桐明会総会
令和7年 2月28日(金) 第7回桐明会入会式

水泳部 第78回近畿高等学校選手権水泳競技大会出場

水泳部は今年度、個人種目ならびにリレー種目で男女ともに第78回近畿高等学校選手権水泳競技大会出場を果たしました。男女そろってリレー種目で近畿大会に出場するのは、今の長浜北高校が創立して以来初となります。



今年度の部員は、3年生が8人、2年生が11人、1年生が8人の合計27人で活動し、近畿大会やインターハイを目指して日々練習してきました。部員の中にはスイミングクラブで活躍する選手もいれば、初心者で水に顔をつける所からといった選手もあり、泳力は選手によって様々な状況でした。その中で、チームが一丸となって大会に臨むことができた要因について振り返りたいと思います。

一つはひとりひとりがしっかりと目標を持てたことです。「何位に入りたい」、「次のレースでは〇〇秒を切りたい」といった具体的な数字をもって目標を立てることが大切だと思い、選手たちとそのアイデアを共有しました。また、目標達成に向けて、その頑張りを可視化できるように工夫しました。ランニングのタイムやウェイトトレーニングの重さ、スイム練のタイム測定もすべて記録に残し、自分のベストが何秒なのか、いつでも確認できるように選手ごとにファイルを作成しました。記録の積み重なりをしっかりと残す

ことで選手は成長を感じることができ、次のステップへ進もうという意欲が湧いたのだと思います。

二つ目は選手同士のコミュニケーションを増やしたことです。トレーニングをペアで行い、お互いの記録を共有する時間を設けることによって、自分以外の選手の成長も感じることができたと思います。また、練習メニューについても自分たちで話し合って内容を決めるといったことを増やしました。「自分たちに足りない部分は何なのか」を自分たちで考え、話し合い、そこから生まれるアイデアを練習メニューに反映させることができることによって、自分たちで部活を作り上げる感覚が生まれたのだと思います。

これまで選手たちが培ってきたチーム力を、次の代へと変わってもしっかりと後輩たちが受け継いでいき、さらに次のステージに行けるように、選手たちとしっかりとコミュニケーションを取っていきたいと思います。



令和6年度 校外学習 令和6年4月19日(金)

学校生活
1年生

入学して最初で最大の行事。仲間作りと自立心の育成を目的として、長浜市内散策と大縄跳び大会をメインにした校外学習を実施しました。本校をクラスごとに徒歩で出発し、豊公園からはグループごとにウォークラリー形式で市内の観光地や風情を堪能しました。長浜城歴史博物館、長浜鉄道スクエア、曳山博物館、慶雲館、長浜別院大通寺などを巡り、昼食を豊公園でとり、その後クラス対抗大縄跳び大会を実施しました。どのクラスも一致団結して、少しでもたくさん跳ぼうとする姿が印象的でした。長浜城を背景にしたクラス写真撮影後、徒歩で本校に戻り、解散となりました。クラスの団結や親睦を深める良い機会となりました。

学校生活
2年生

4月19日、2学年は京都方面にバスで向かいました。午前中は、文系クラスは龍谷大学の深草キャンパスを訪れ、理系クラスは龍谷大学の瀬田キャンパスを訪れました。近年、龍谷大学には本校から多くの卒業生が進んでいます。当日も何人もの卒業生が両キャンパスを案内してくれ、生徒たちも、大学生活に思いを寄せ、将来を考える大事な機会となりました。

午後からは、平安神宮前で解散し、各クラス班ごとの自主研修となりました。解散場所が予定と変更となったものの、生徒たちは元気よく新京極方面に移動し、昼食や買い物等を通して、クラスメイトと貴重な時間を過ごしました。

個人個人の個性を尊重し、安全で安心した学校生活が送れるような働きかけを十分にしたいうえで、将来への方向性を模索できるように学年団一同で力を合わせ、取り組ませていただきます。

学校生活
3年生

4月19日(金) 3年生の校外学習では、昼食を兼ねての大阪駅周辺の散策の後、劇団四季によるミュージカル「バケモノの子」を鑑賞しました。ミュージカルではキャストの演劇から照明、音響、大道具、いろいろな場面転換の演出に至るまでプロの技に感動し、全日程を無事終了しました。



令和6年度 同窓会総会のご案内

今年度の同窓会総会を下記の要領で実施いたします。同窓生のみなさまのご参加をお待ちしております。参加いただける方は、準備の都合上、8月19日(月)までに同窓会事務局までご連絡ください。

日時 令和6年8月25日(日) 午後4時～
場所 北ビワコホテルグロッジェ
備考 総会終了後に、懇親会を予定しております。
ご参加いただける方には、当日会費を徴収させていただきます。
会費 8,000円